

3M™ スコッチ・ウェルド™

ポリウレタン湿気硬化型ホットメルトアプリケーション

PUR アプリケーター エア式

取扱説明書



PURカートリッジ接着剤専用

3M

目 次

安全上の注意事項	3
アースの接地方法	4
初期設定	5
カートリッジの取り付けと塗布方法	7
カートリッジの取り換え方法	10
I. 予熱されていないカートリッジの取り換え方法	10
II. 予熱されたカートリッジの取り換え方法	14
III. 部分的に使用されたカートリッジの使用方法	17
アプリケーションの停止方法	18
アプリケーションの各部の名称	19
作業上の注意事項	20
アプリケーションの修理	21
アプリケーションの修理(分解方法)	23
アプリケーションの組立	34
保証と修理	36

安全上の注意事項

この製品をご使用になる前に必ずこの説明書をお読みいただき、ここに書かれている内容を必ず守るようにしてください。

PURカートリッジ接着剤のご使用の際に。

健康と安全のために、ご使用前にPURカートリッジ接着剤の製品ラベルと、製品安全データシートをお読みください。

⚠ 警告

この製品はPURカートリッジ接着剤専用です。他の材料を使用されると、危険な状態になることがあります。

⚠ 警告

PURカートリッジ接着剤はPURアプリケーションタでのみご使用いただけます。オープンや他の加熱装置であたためたり、他のアプリケーションタでご使用されることはおやめください。危険な状態になることがあります。

⚠ 警告

PURカートリッジ接着剤を135℃以上にあたためたり、その温度にさらしたりしないでください。接着剤の蒸気は目や呼吸器系を刺激することがあります。また、喘息のような症状の原因になることがあります。

⚠ 警告

燃やしたり、加熱したり、溶剤を用いたりして、PURカートリッジ接着剤を除去しないでください。危険な蒸気や火が発生することがあります。健康と安全のためにPURカートリッジ接着剤の製品ラベルと製品安全データシートをお読みください。

⚠ 注意

あたためられた接着剤、カートリッジ、ノズル、金属部分に触れないようにしてください。火傷の原因となります。アプリケーションタをご使用の際には耐熱手袋、安全メガネをご使用ください。

⚠ 注意

0.55MPa(5.5kgf/cm²)以上の空気圧源に接続しないでください。危険な状態になったり、アプリケーションタが破損することがあります。

PURアプリケーションタのご使用の際に。

⚠ 警告

PURアプリケーションタご使用中のけがや感電事故の危険性を減らすために、以下の項目を必ず守ってください。

1. ご使用するには、この説明書に書かれている内容を必ずお守りください。
2. 必ずアースを接地してください。
3. 本機はAC100V専用です。誤って200V等の高い電圧で使用しますと焼損し、火傷、火災の危険があります。
4. プラグを外すときは、プラグを持って外してください。コードを引っ張らないでください。
5. 濡れた手でプラグやプレヒータをさわらないでください。
6. プレヒータは屋外や濡れた所で使用しないでください。
7. 傷ついたプラグやコードを使用しないでください。
8. 正常に動作しない場合、落としてしまった場合、傷つけてしまった場合、水がかかった場合、外に置き忘れた場合には、使用しないでください。
9. シンナー、ガソリン等の引火性のあるものの近くでは、絶対に使用しないでください。火災、爆発等の危険があります。

⚠ 警告

正しくアースを接地してください。アースがされていないと、感電事故を起こす原因となります。もし、アースの接地方法がわからない場合には、電気工事店にお問い合わせください。

⚠ 警告

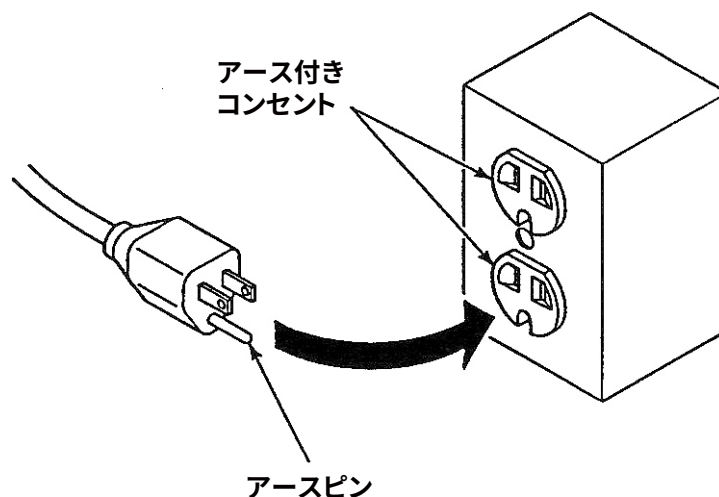
認可されていない延長コードをアプリケーションタに使用するはおやめください。感電事故の原因となります。延長コード電流容量もお確かめください。また、独自で電源コードやプラグを付け替えたりしないでください。

アースの接地方法

⚠ 警告

プラグを改造したり、アースを接地することのできないアダプタで使用したりすることは絶対におやめください。アースが接地されていない場合、感電事故の原因となります。

PURアプリケーションはアースを接地しなければなりません。もし、アプリケーションが故障したり、壊れた場合に、アースは最も抵抗が低い電流の通路となり、感電の危険を減らします。このアプリケーションにはアースが接地できるように、電源コード、プラグがついています。プラグは正しく設置された適正なコンセントに差し込んでご使用ください。



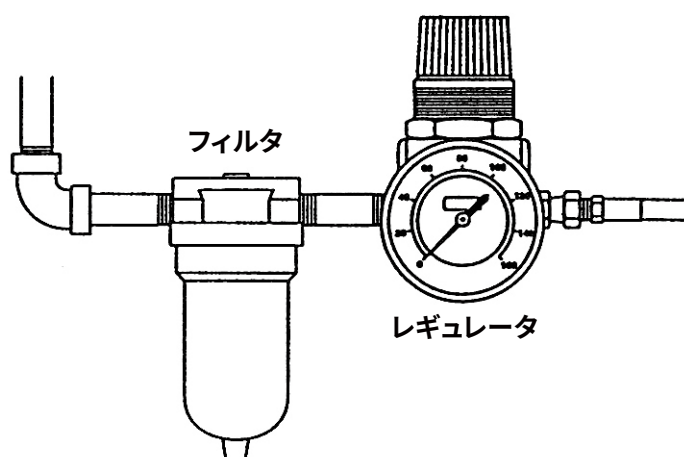
PURアプリケーションは100V専用で、上の図のようなアースピン付きプラグがついています。アースが接続できるコンセントであることを確かめください。アースのついていないコンセントに接続される場合には、付属品のアダプタプラグを電源コードに接続してご使用ください。その際には、アダプタプラグの緑色のアース線を必ず接地してください。

初期設定

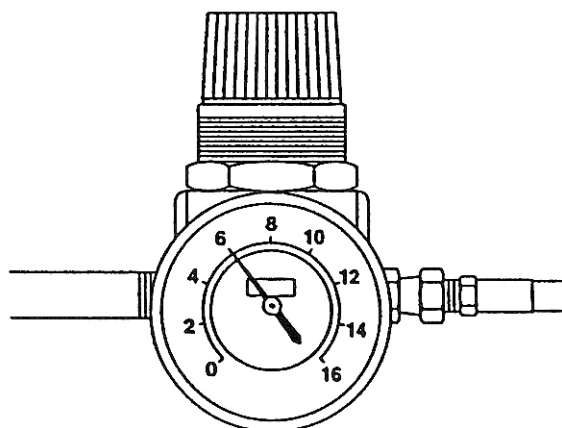
⚠ 注意

0.55MPa(5.5kgf/cm²)以上の空気圧源に接続しないでください。危険な状態になったり、アプリケーションが破損することがあります。

1. アプリケーターを段ボール箱から取り出し、変形がないか確認してください。もし変形がありましたら、ご使用なさらず直ちに当社販売担当者にご連絡ください。
2. エアホースの端末の継ぎ手に外径6mmのエアチューブを差し込み、チューブの端末をフィルタ、レギュレータに接続してください(フィルタ、レギュレータ、エアチューブは付属していません)。



3. 空気圧源のレギュレータを0.55MPa (5.5kgf/cm²) に調整してください。



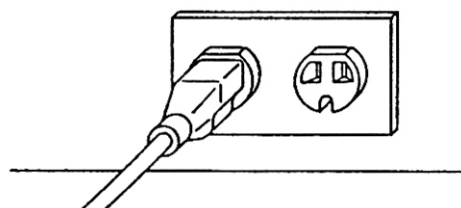
⚠ 警告

正しくアースを接地してください。アースがされていないと、感電事故を起こす原因となります。もし、アースの接地方法がわからない場合には、電気工事店にお問い合わせください。

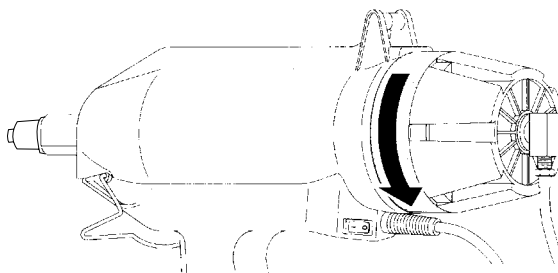
⚠ 警告

認可されていない延長コードをアプリケーションに使用するのはおやめください。感電事故の原因となります。延長コード電流容量もお確かめください。

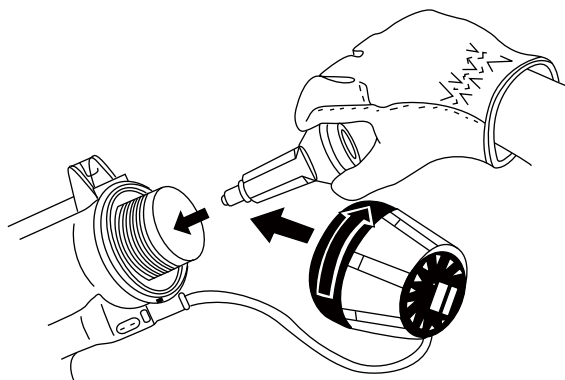
4. アプリケーターの電源プラグとアースのあるAC100Vコンセントに接続してください。



5. 反時計回りに緩めて、エンドキャップをアプリータから取り外してください。



6. カバーノズルアッセンブリーをアプリータに入れてください。



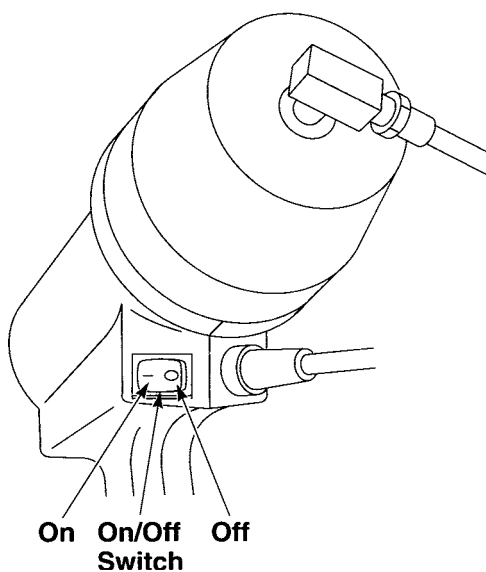
⚠ 警告

この製品はPURカートリッジ接着剤専用です。他の材料を使用されると、危険な状態になることがあります。

7. 電源スイッチを下図のように「on」の位置にしてください。赤いスイッチの側面が見えるようになります。

⚠ 警告

PURカートリッジ接着剤はPURアプリータでのみご使用いただけます。オープンや他の加熱装置であたためたり、他のアプリータでご使用されることはおやめください。危険な状態になることがあります。



カートリッジの取り付けと塗布方法

！ 注意

あたためられた接着剤、カートリッジ、ノズルチップ、金属部分に触れないようにしてください。火傷の原因となります。アプリケーションタをご使用の際には耐熱手袋、安全メガネをご使用ください。

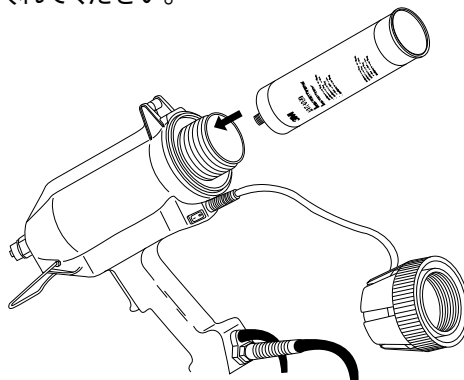
！ 警告

この製品はPURカートリッジ接着剤専用です。他の材料を使用されると、危険な状態になることがあります。

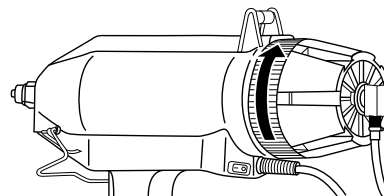
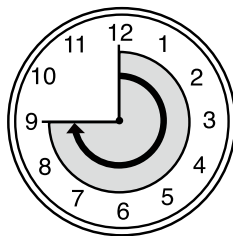
！ 警告

PURカートリッジ接着剤はPURアプリケーションタでのみご使用いただけます。オープンや他の加熱装置であたためたり、他のアプリケーションタでご使用されることはおやめください。危険な状態になることがあります。

1. エンドキャップを外し、穴あけ作業やノズルの取付をしていないカートリッジをそのまま入れてください。



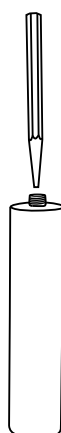
2. エンドキャップを確実に締めて、45分以上カートリッジを温めてください。



3. カートリッジを取り出し、ネジ部を上にして、平らな作業台に置きます。約60秒放置します



4. カートリッジの近くに雑巾またはペーパータオルを用意します。
5. 先端が尖った工具を差し込みます。



⚠ 注意

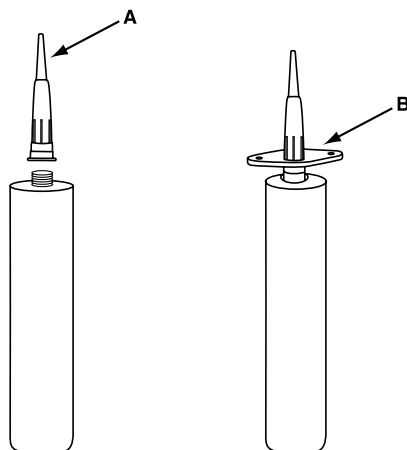
あたためられた接着剤、カートリッジ、ノズルチップ、金属部分に触れないようにしてください。火傷の原因となります。アプリケーションタをご使用の際には耐熱手袋、安全メガネをご使用ください。

⚠ 警告

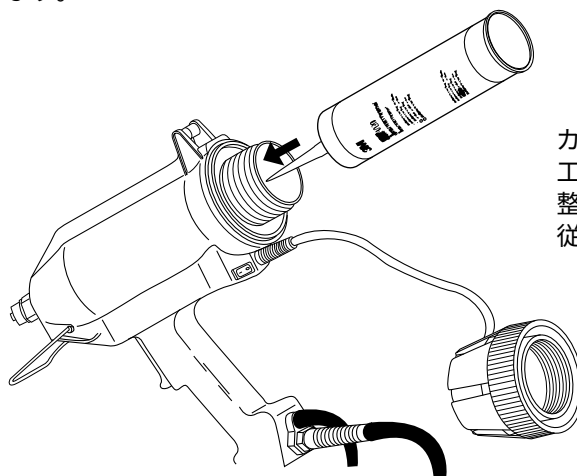
この製品はPURカートリッジ接着剤専用です。他の材料を使用されると、危険な状態になることがあります。

6. ハンマーや金槌を使い、カートリッジのアルミシールを突き破ります。

7. 3M™ Scotch-Weld™ ポリウレタン湿気硬化型ホットメルト接着剤のカートリッジに付属の使い捨てノズル(A)を時計回りに回して取り付けます。付属のレンチ(B)を使用して締めます。

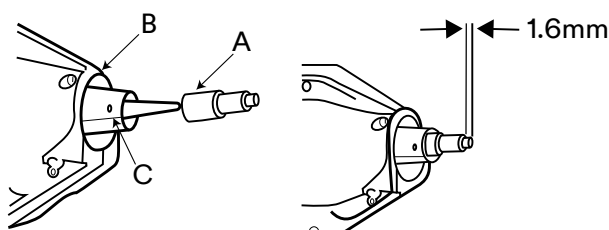


8. 使い捨てノズルを取り付けたカートリッジを図のようにアプリケーションタに挿入します。



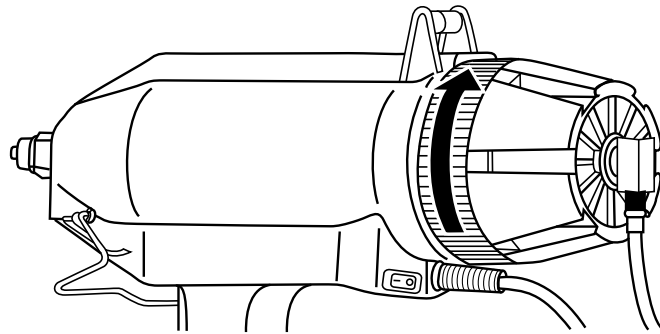
カバーノズルアッセンブリーは工場では調整されています。調整する際は手順9の指示に従ってください。

9. 使い捨てノズルを取り付けたカートリッジをアプリケーションタに挿入し、ノズルシュラウド(A)をノズルハウジング(B)に挿入し、約0.06mm突出させて、ネジ(C)を締めて固定します。



重要: 使い捨てノズルがノズルシュラウド(A)から1.6~3.2mmを超えないようにすることで、接着剤が作業時に溶けたままになります。

10. アプリケーターのエンドキャップを時計回りに回して確実に締めてください。



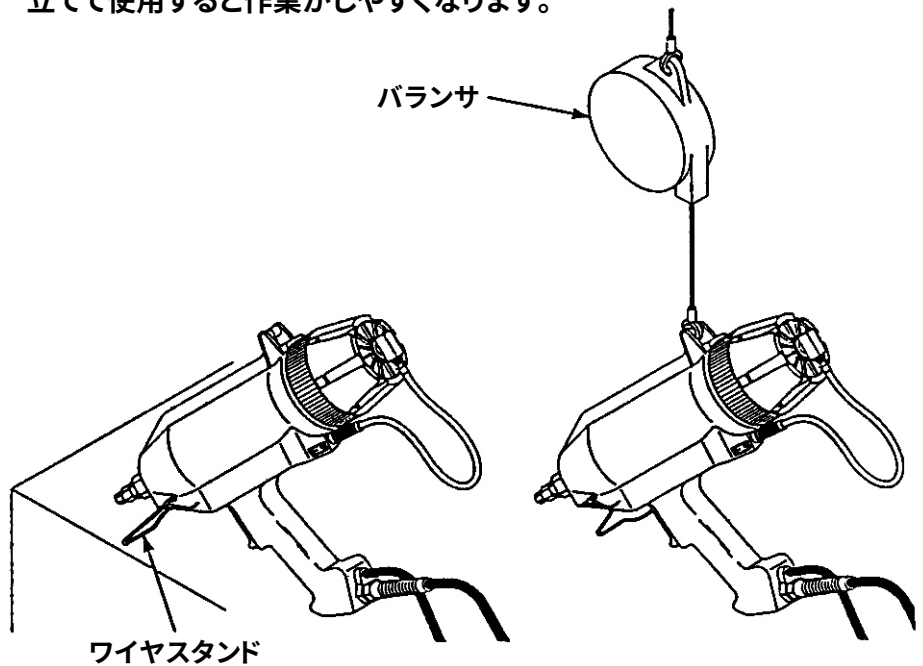
11. 0.2MPa (2kgf/cm²) から0.55MPa(5.5kgf/cm²)の間で空気圧を調整して、希望の塗布量に設定してください。

！ 注意

0.55MPa(5.5kgf/cm²)以上の空気圧源に接続しないでください。危険な状態になったり、アプリケーションが破損することがあります。

注意事項

アプリケーションを下記の図のようにバランスに吊るしたり、ワイヤ・スタンドで立てて使用すると作業がしやすくなります。



カートリッジの取り換え方法

I. 予熱されていないカートリッジの取り換え方法

警告

PURカートリッジ接着剤はPURアプリータでのみご使用いただけます。オープンや他の加熱装置であたためたり、他のアプリータでご使用されることはおやめください。危険な状態になることがあります。

警告

この製品はPURカートリッジ接着剤専用です。他の材料を使用されると、危険な状態になることがあります。

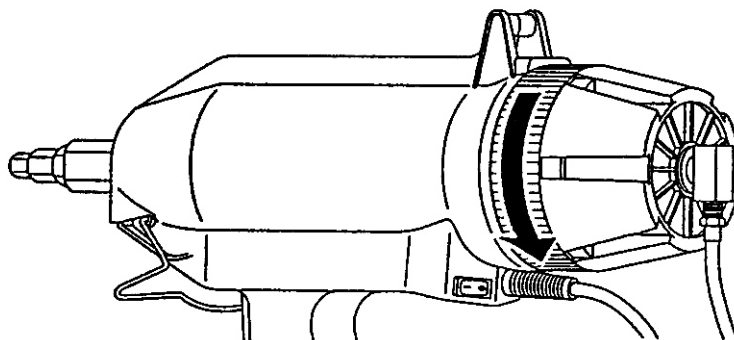
注意

あたためられた接着剤、カートリッジ、ノズルチップ、金属部分に触れないようにしてください。火傷の原因となります。アプリータをご使用の際には耐熱手袋、安全メガネをご使用ください。

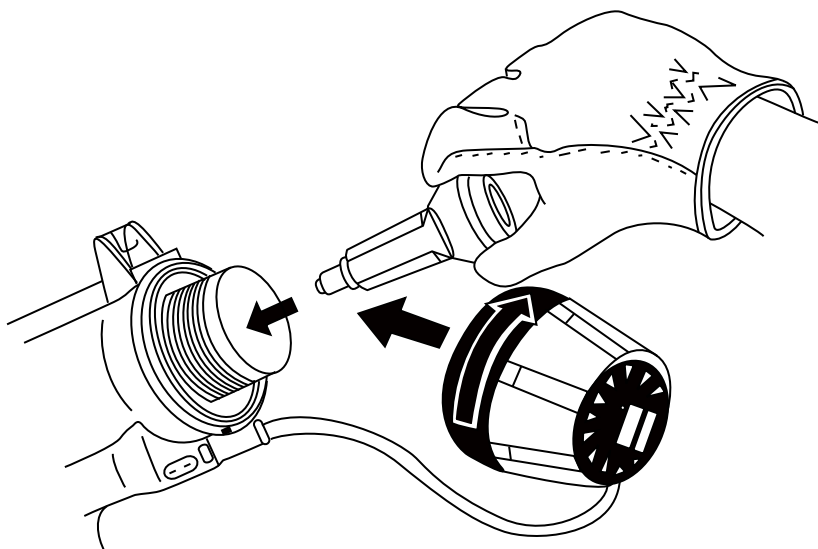
重要事項

接着剤は通算して16時間以上あたためられると、接着剤の流動性が損なわれます。(プレヒータとアプリータであたためられた時間を合算します)16時間以上あたためられたカートリッジは廃棄して、新しいカートリッジに交換してください。

1. もしアプリータがあたまっていない場合には、電源スイッチを入れて温度が上がるまで5分間待ってください。
2. 下図のようにして、エンドキャップをアプリータから取り外します。



3. 使い捨てノズルが取り付けられた空のカートリッジをアプリータから取り外し、廃棄します。カバーノズルアッセンブリに接着剤が蓄積していないか点検し、必要に応じて清掃してから、カバーノズルアッセンブリをアプリータに戻します。



⚠ 注意

あたためられた接着剤、カートリッジ、ノズルチップ、金属部分に触れないようにしてください。火傷の原因となります。アプリケーションタをご使用の際には耐熱手袋、安全メガネをご使用ください。

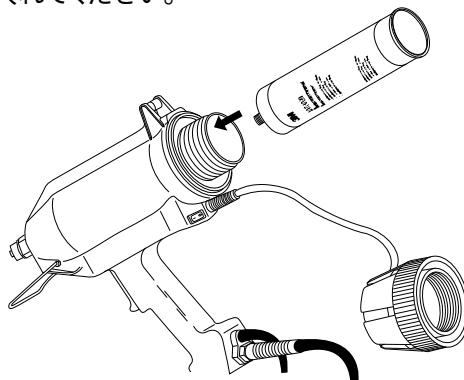
⚠ 警告

この製品はPURカートリッジ接着剤専用です。他の材料を使用されると、危険な状態になることがあります。

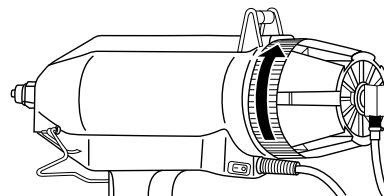
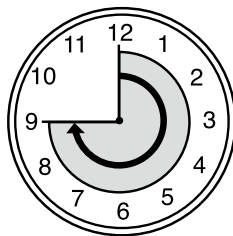
⚠ 警告

PURカートリッジ接着剤を135℃以上にあたためたり、その温度にさらしたりしないでください。接着剤の蒸気は目や呼吸器系を刺激することがあります。また、喘息のような症状の原因になることがあります。

4. エンドキャップを外し、穴あけ作業やノズルの取付をしていないカートリッジをそのまま入れてください。



5. エンドキャップを確実に締めて、45分以上カートリッジを温めてください。



6. カートリッジを取り出し、ネジ部を上にして、平らな作業台に置きます。約60秒放置します



7. カートリッジの近くに雑巾またはペーパータオルを用意します。
8. 先端が尖った工具を差し込みます。



⚠ 注意

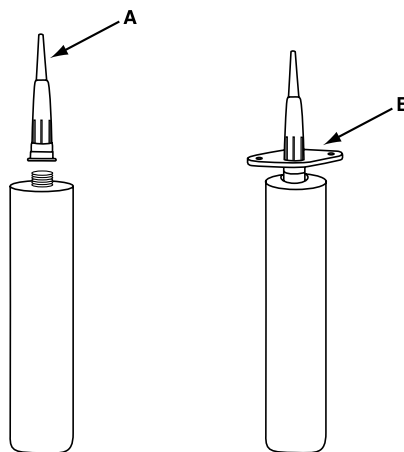
あたためられた接着剤、カートリッジ、ノズルチップ、金属部分に触れないようにしてください。火傷の原因となります。アプリケーションタをご使用の際には耐熱手袋、安全メガネをご使用ください。

⚠ 警告

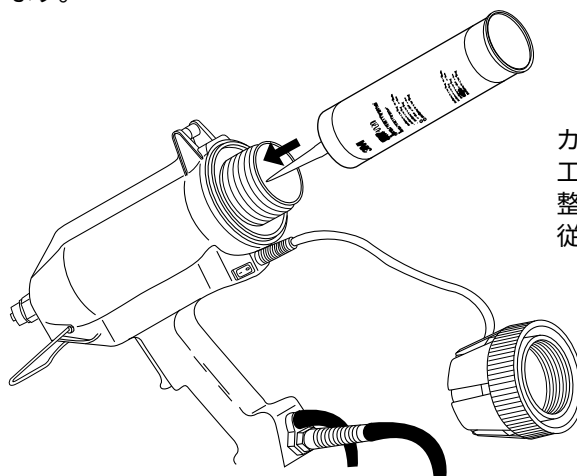
この製品はPURカートリッジ接着剤専用です。他の材料を使用されると、危険な状態になることがあります。

9. ハンマーや金槌を使い、カートリッジのアルミシールを突き破ります。

10. 3M™ Scotch-Weld™ ポリウレタン湿気硬化型ホットメルト接着剤のカートリッジに付属の使い捨てノズル(A)を時計回りに回して取り付けます。付属のレンチ(B)を使用して締めます。

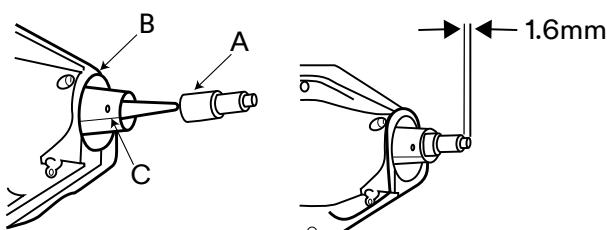


11. 使い捨てノズルを取り付けたカートリッジを図のようにアプリケーションタに挿入します。



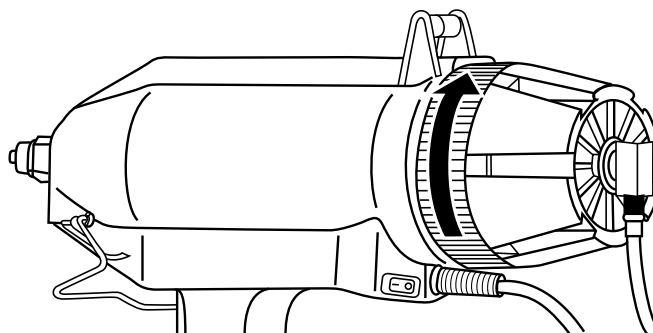
カバーノズルアセンブリーは工場では調整されています。調整する際は手順12の指示に従ってください。

12. 使い捨てノズルを取り付けたカートリッジをアプリケーションタに挿入し、ノズルシュラウド(A)をノズルハウジング(B)に挿入し、約0.06mm突出させて、ネジ(C)を締めて固定します。



重要: 使い捨てノズルがノズルシュラウド(A)から1.6~3.2mmを超えないようにすることで、接着剤が作業時に溶けたままになります。

13. アプリケーターのエンドキャップを時計回りに回して確実に締めてください。



14. 0.2MPa (2kgf/cm²) から0.55MPa(5.5kgf/cm²)の間で空気圧を調整して、希望の塗布量に設定してください。

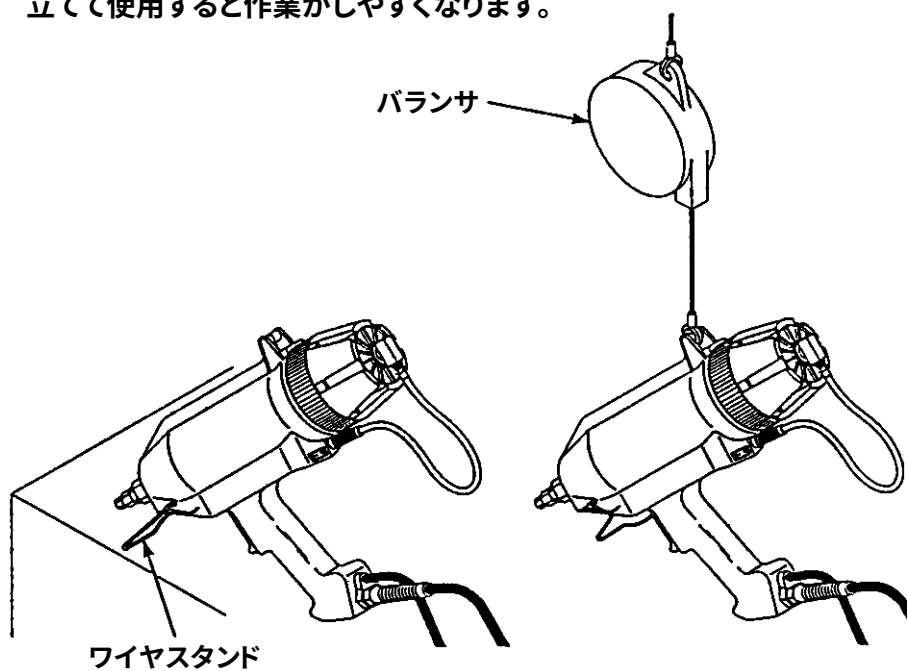


注意

0.55MPa(5.5kgf/cm²)以上の空気圧源に接続しないでください。危険な状態になったり、アプリケーションが破損することがあります。

注意事項

アプリケーションを下図のようにバランサに吊るしたり、ワイヤ・スタンドで立てて使用すると作業がしやすくなります。



カートリッジの取り換え方法

II. 予熱されたカートリッジの取り換え方法

！ 警告

PURカートリッジ接着剤はPURアプリーケーターでのみご使用いただけます。オープンや他の加熱装置であたためたり、他のアプリーケーターでご使用されることはおやめください。危険な状態になることがあります。

！ 警告

この製品はPURカートリッジ接着剤専用です。他の材料を使用されると、危険な状態になることがあります。

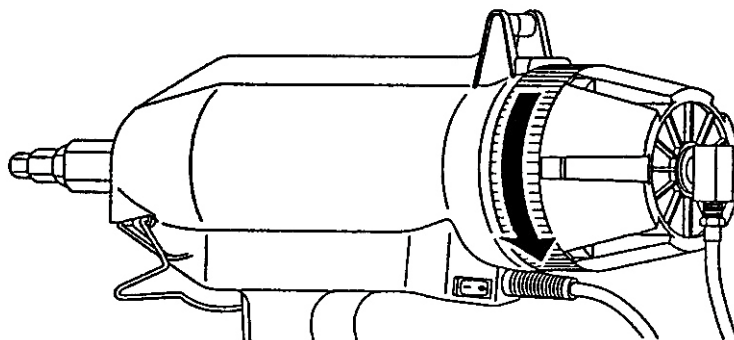
！ 注意

あたためられた接着剤、カートリッジ、ノズルチップ、金属部分に触れないようにしてください。火傷の原因となります。アプリーケーターをご使用の際には耐熱手袋、安全メガネをご使用ください。

重要事項

接着剤は通算して16時間以上あたためられると、接着剤の流動性が損なわれます。(プレヒータとアプリーケーターであたためられた時間を合算します)16時間以上あたためられたカートリッジは廃棄して、新しいカートリッジに交換してください。

1. もしアプリーケーターがあたためていない場合には、電源スイッチを入れて温度が上がるまで5分間待ってください。
2. 下図のようにして、エンドキャップをアプリーケーターから取り外します。



3. 使い捨てノズルが取り付けられた空のカートリッジをアプリーケーターから取り外し、廃棄します。
4. 3M™ Scotch-Weld™ ポリウレタン湿気硬化型ホットメルト接着剤のカートリッジを取り出し、ネジ部を上にして、平らな作業台に置きます。約60秒放置します。
5. カートリッジの近くに雑巾またはペーパータオルを用意します。
6. 先端が尖った工具を差し込みます。



7. ハンマーや金槌を使い、カートリッジのアルミシールを突き破ります。

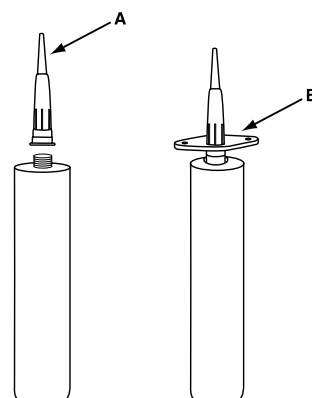
⚠ 注意

あたためられた接着剤、カートリッジ、ノズルチップ、金属部分に触れないようにしてください。火傷の原因となります。アプリケーションタをご使用の際には耐熱手袋、安全メガネをご使用ください。

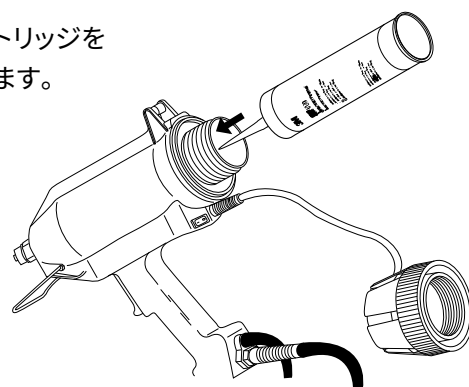
⚠ 警告

この製品はPURカートリッジ接着剤専用です。他の材料を使用されると、危険な状態になることがあります。

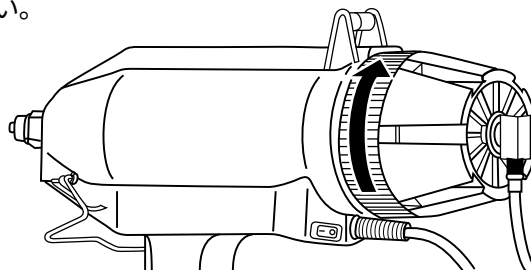
8. 3M™ Scotch-Weld™ ポリウレタン湿気硬化型ホットメルト接着剤のカートリッジに付属の使い捨てノズル(A)を時計回りに回して取り付けます。付属のレンチ(B)を使用して締めます。



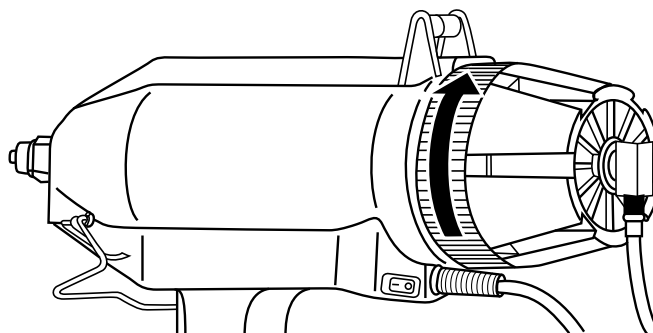
9. 使い捨てノズルを取り付けたカートリッジを図のようにアプリケーションタに挿入します。



10. アプリケーションタのエンドキャップを時計回りに回して確実に締めてください。



11. アプリケーターのエンドキャップを時計回りに回して確実に締めてください。



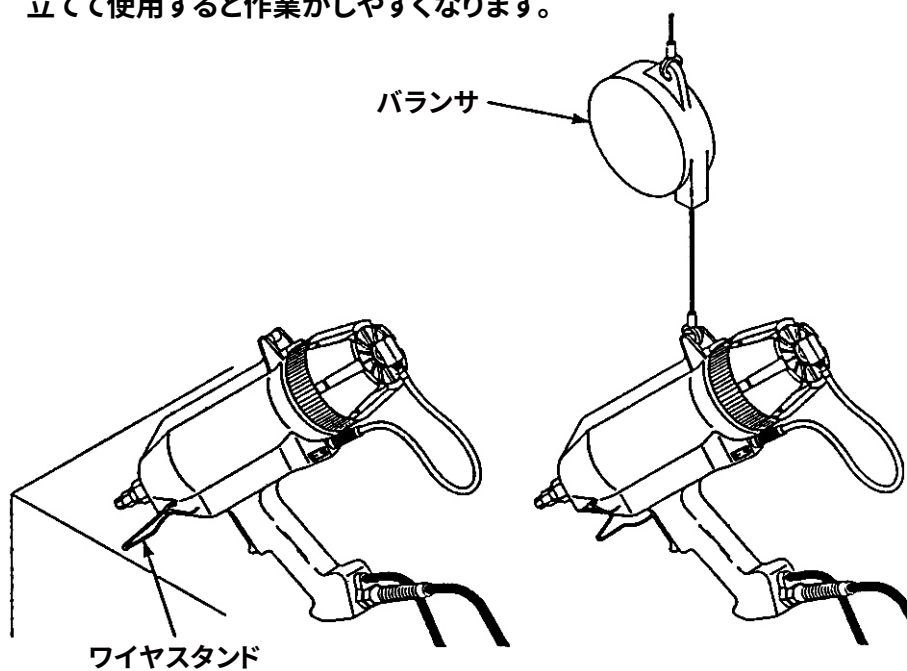
12. 0.2MPa (2kgf/cm²) から0.55MPa(5.5kgf/cm²)の間で空気圧を調整して、希望の塗布量に設定してください。

！ 注意

0.55MPa(5.5kgf/cm²)以上の空気圧源に接続しないでください。危険な状態になったり、アプリケーションが破損することがあります。

注意事項

アプリケーションを下図のようにバランサに吊るしたり、ワイヤ・スタンドで立てて使用すると作業がしやすくなります。



カートリッジの取り換え方法

III. 部分的に使用されたカートリッジの取り換え方法

警告

PURカートリッジ接着剤はPURアプリータでのみご使用いただけます。オープンや他の加熱装置であたためたり、他のアプリータでご使用されることはおやめください。危険な状態になることがあります。

警告

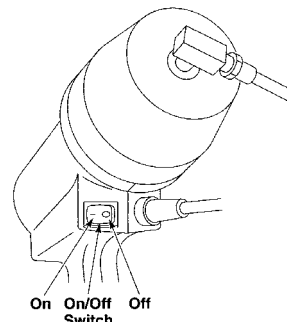
この製品はPURカートリッジ接着剤専用です。他の材料を使用されると、危険な状態になることがあります。

注意

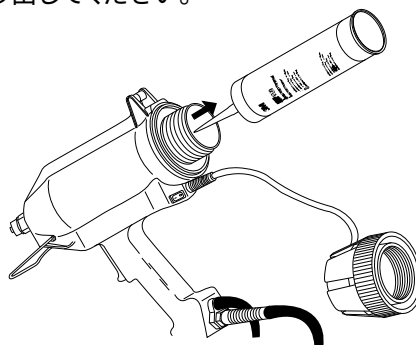
あたためられた接着剤、カートリッジ、ノズルチップ、金属部分に触れないようにしてください。火傷の原因となります。アプリータをご使用の際には耐熱手袋、安全メガネをご使用ください。

カートリッジ内の接着剤を部分的に使用された状態でアプリータを停止した場合は次の手順に従ってください。

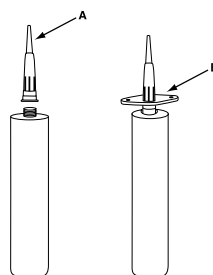
1. マニュアル「初期設定」に従って、電源と空気圧源が正しく接続されていることを確認してください。
2. 電源スイッチを「on」の位置にしてください。赤いスイッチの側面が見えるようになります。
3. 約10分間アプリータを加熱してください。



4. エンドキャップを反時計回りに緩め、使い捨てノズルの付いたカートリッジを取り出してください。

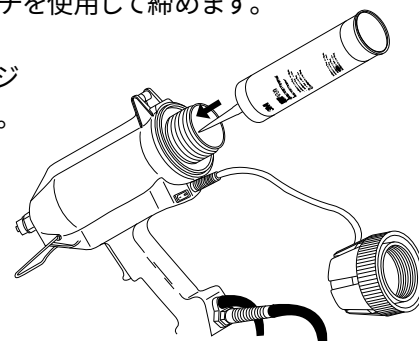


5. カートリッジを取り出し、平らな作業台に置きます。約60秒放置します。
6. カートリッジの近くに雑巾またはペーパータオルを用意します。

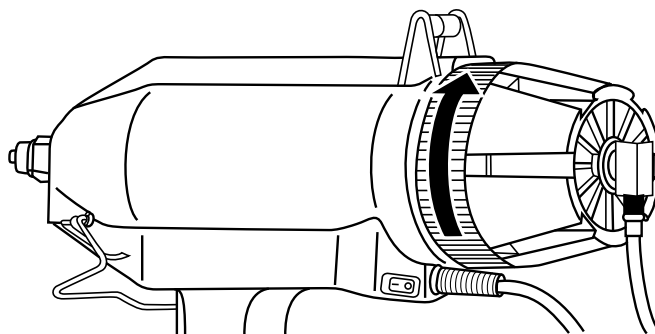


注意：接着剤が垂れている場合には、ノズルを取り外す前に拭き取ってください。

7. 耐熱手袋でカートリッジを抑えながら、使い捨てノズルを反時計回りに回して取り外し、破棄します。
8. 未使用の使い捨てノズルを、付属のレンチを使用して締めます。
9. 使い捨てノズルを取り付けたカートリッジを図のようにアプリータに挿入します。



10. エンドキャップを確実に締めて、45 分以上カートリッジを温めてください。



アプリケーターの停止方法

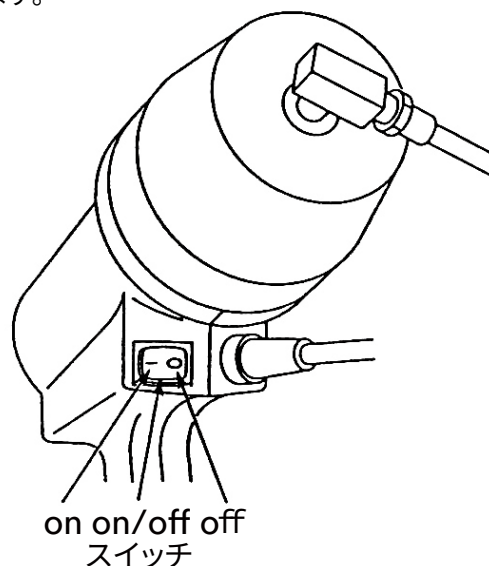
重要事項

アプリケーターからカートリッジを取り出さないでください。アプリケーターを停止するまでの間、カートリッジとメインノズルは取り付けたまにしてください。そうしないと、水分がカートリッジ内部やメインノズル内部に入り、接着剤が硬化して、使えなくなります。

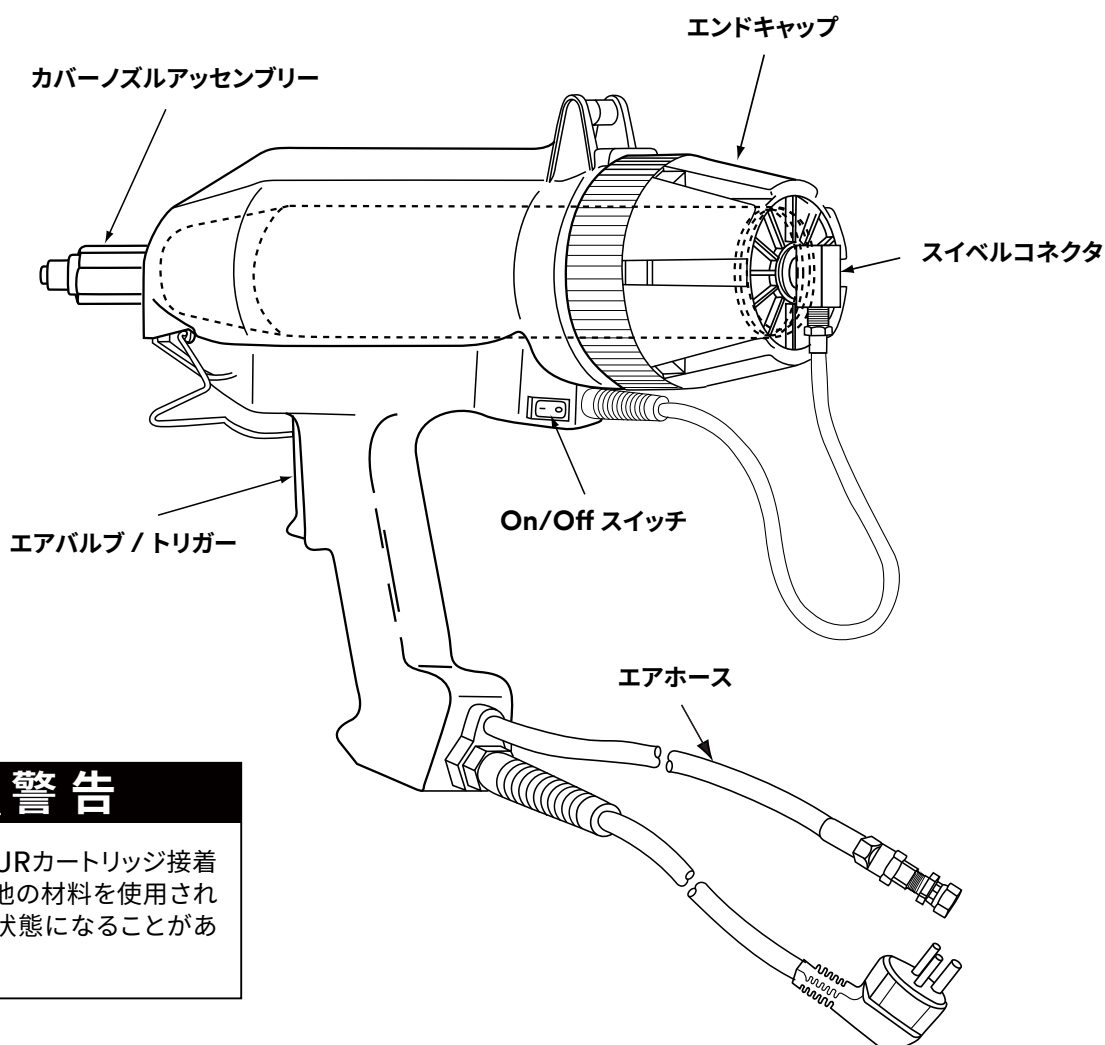
1. 電源スイッチを下図のように「off」の位置にしてください。赤いスイッチの側面が見えなくなります。

⚠ 注意

あたためられた接着剤、カートリッジ、ノズルチップ、金属部分に触れないようにしてください。火傷の原因となります。アプリケーターをご使用の際には耐熱手袋、安全メガネをご使用ください。



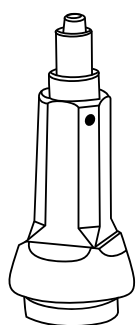
アプリケーションの各部の名称



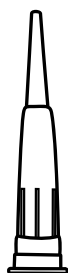
警告

この製品はPURカートリッジ接着剤専用です。他の材料を使用されると、危険な状態になることがあります。

アクセサリー



A



B

A: カバーノズルアッセンブリー

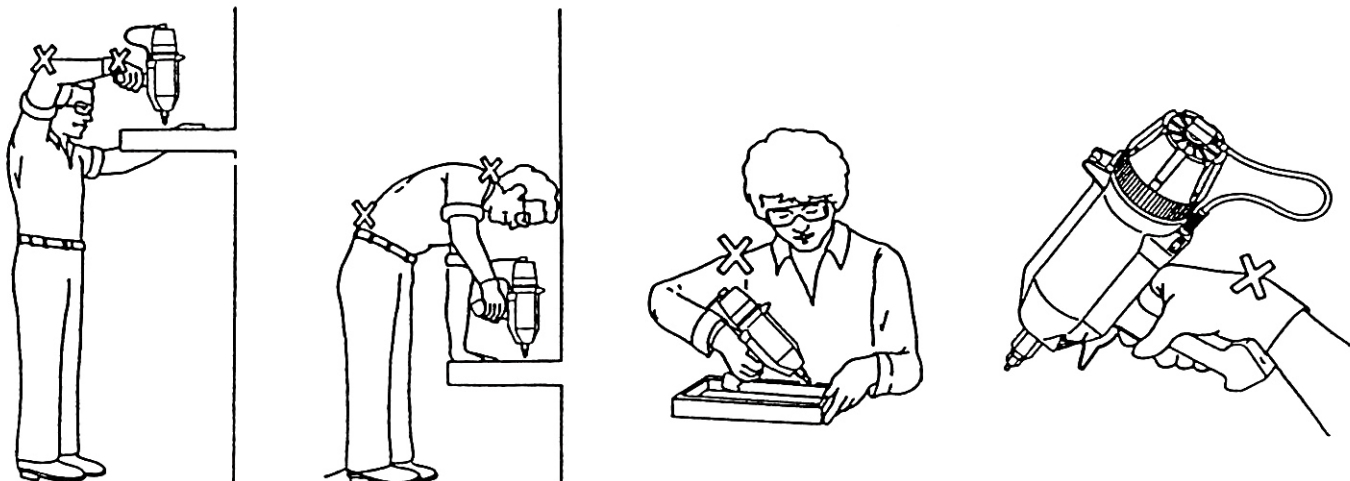
B: カートリッジノズル

作業上の注意事項

神経、筋肉、腱や肩、肘、腰、手、背骨の軟骨を傷めるような姿勢は避けてお使いください。

下図のような姿勢は避けて下さい。

- ・肘を持ち上げた状態
- ・手首を曲げた状態
- ・腰をかがめた状態
- ・背のびした状態



下図を参考に作業場を調整してください。

- ・立って作業するか、背筋をのばして座って作業するかしてください。
- ・脇を締めて作業してください。
- ・手首を曲げずアプリケーションータを持ってください。



アプリケーションタの修理

⚠ 警告

3M指定の修理部品を使用してください。その他の部品の使用は故障や事故の原因になる事があります。

アプリケーションタに異常が発生した場合は、該当する症状を探し、対応するページの手順に従って修理や部品の交換を行ってください。

アプリケーションタは、温まるが...

- 症状1: エアの漏れる音がする。
接着剤が出ない。出ても少ししか出ない。 P.22
- 症状2: エアの漏れる音はしない。
接着剤が出ない。出ても少ししか出ない。 P.25
- 症状3: 接着剤がタレる。 P.29
- 症状4: 接着剤の吐出が止まらない。
止まるのが遅い。 P.29

アプリケーションタが温まらない...

- 症状5: アプリケーターが温まらない。 P.30

アプリケーションタの配線図や補修部品は、15ページに記載されています。修理が必要な場合や補修部品のご注文はお買い求めの販売店にご相談ください。

重要事項

このアプリケーションタの修理は電気技師の資格のある方が行ってください。

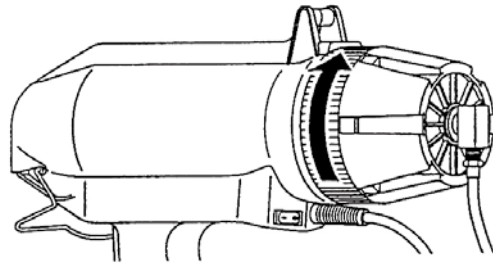
症状1: エアの漏れる音がする。接着剤が出ない。 出ても少ししか出ない。

接着剤がうまく吐出できるまで以下の手順で対処してください。

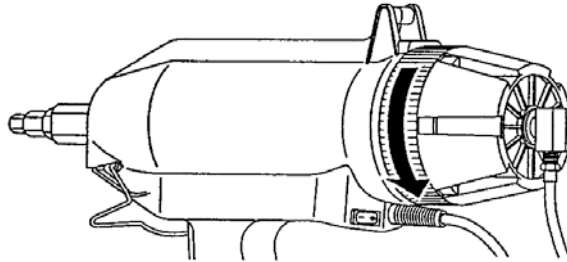
！ 注意

あたためられた接着剤、カートリッジ、ノズルチップ、金属部分に触れないようにしてください。火傷の原因となります。アプリケーションをご使用の際には耐熱手袋、安全メガネをご使用ください。

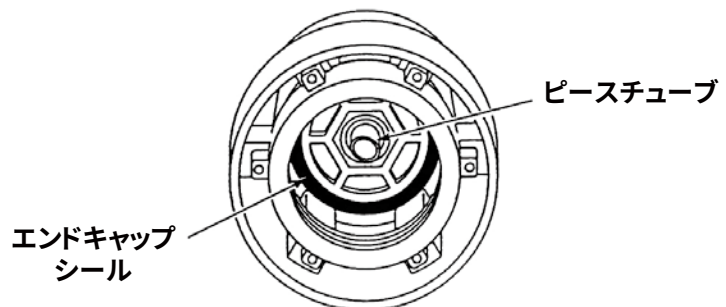
1. エンドキャップを強く締めなおしてください。それでもエア漏れの音がして吐出しなない場合は、次の手順へ進んでください。



2. エンドキャップを反時計まわりに回して、はずしてください。



3. エンドキャップの内側のシールを確認してください。シールが傷ついている場合は、エンドキャップシールの交換が必要です。それでもエア漏れの音がして吐出しなない場合は次の手順へ進んでください。



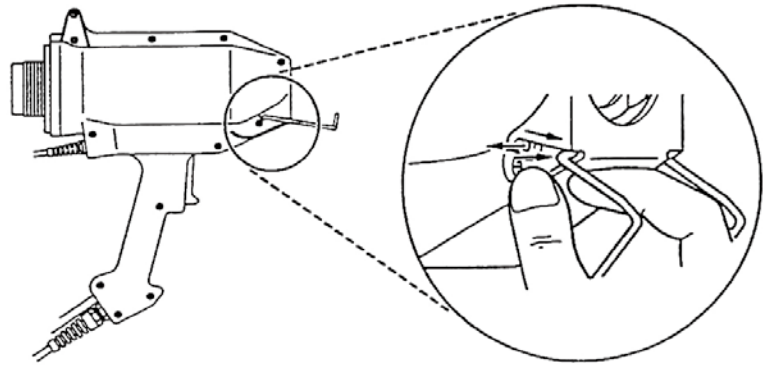
4. 接着剤のカートリッジにくぼみや変形がないかを確認してください。くぼみや変形がある場合は、新しいカートリッジを交換してください。くぼみや変形があると正常なシールができず、エア漏れを起こします。
5. エア漏れがエンドキャップのコネクター部分で発生している場合は、コネクターをきつく締めなおしてください。
6. 継ぎ手やエアチューブが傷ついたり壊れている場合は、エアバルブ/トリガの交換が必要です。
7. エアホースが切れたり傷ついている場合は、エアホースキットの交換が必要です。
8. ハンドルの内部で、エア漏れが発生している場合は、23ページの手順に従い、ハンドルを分解してください。

アプリケーションタの修理 (分解方法)

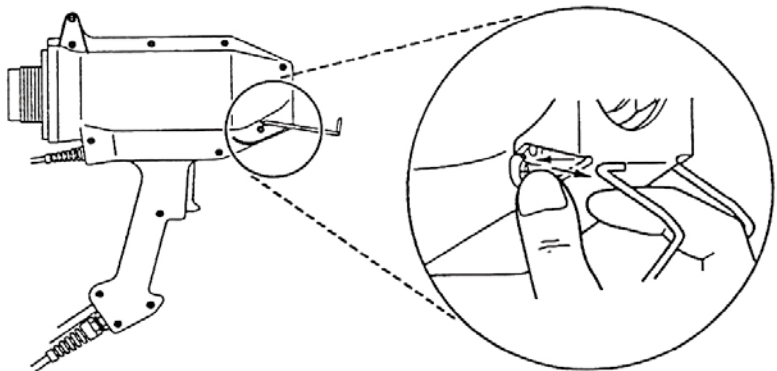
⚠ 警告

エア源と電源を抜いてください。
修理をする前にアプリケーションタが室温まで冷えていることを確認してください。空気圧や電源のぬき忘れ、アプリケーションタを冷やす事を忘れると、感電や火傷の原因になります。

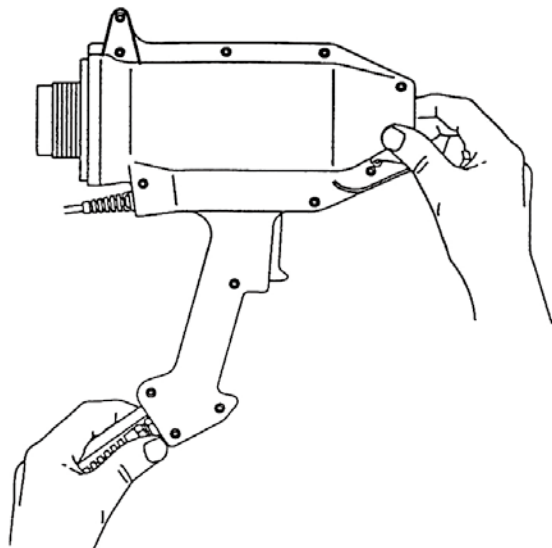
9. コンセントからプラグをはずし、エア源からエアホースをはずしてください。
10. ワイヤスタンドを支点の穴からはずし、支点の前にくぼみにワイヤーを移動させてください。



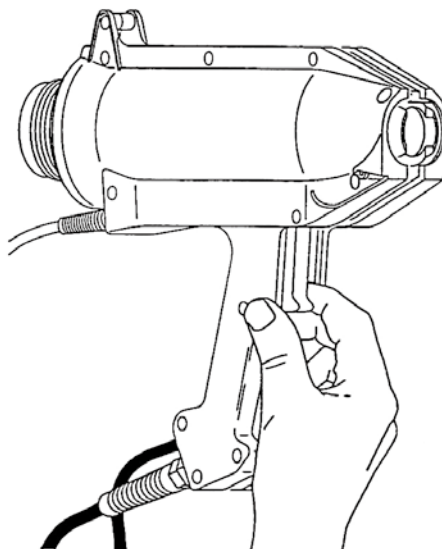
11. 反対側も同様にしてワイヤーをはずします。
12. ワイヤーを前方のえぐれた部分から取り外してください。



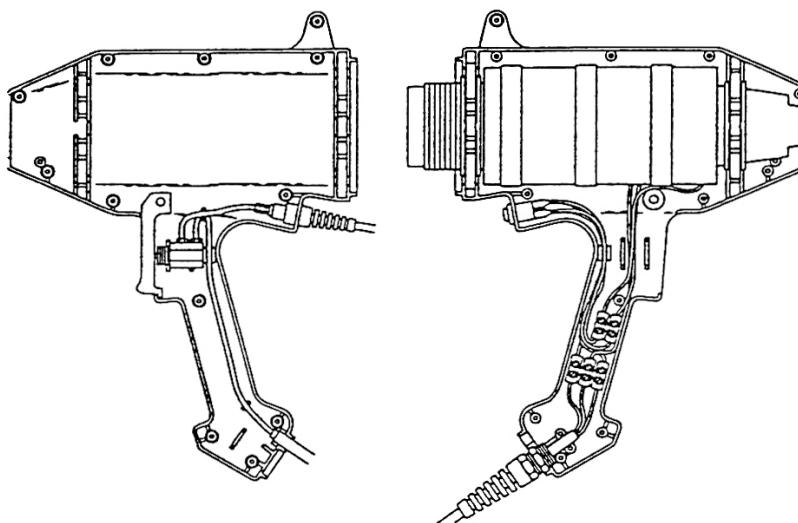
13. エンドキャップを反時計まわしに回してはずします。
14. ノズルを付けたままカートリッジを抜いてください。
15. ネジの頭が上にくるようにしてアプリケーションタを横にしてください。
16. ネジ (+ネジ) をはずしてください。
17. 静かにカバーを取り外してください。



18. 上のカバーにトリガー（ひきがね）を固定しながら持ち上げてください。



19. 時計まわしに 180°回してすべての部品が見えるようにカバーを開いて置いてください。



警告

3M 指定の修理部品を使用してください。その他の部品の使用は故障や事故の原因になる事があります。

20. どこで漏れているか調べやすくするために、エア源をつなぎ、
0.2 ~ 0.3MPa (2 ~ 3kgf/cm²) のエア圧をかけてください。

21. エアの継ぎ手を確認して必要ならば締めなおしてください。

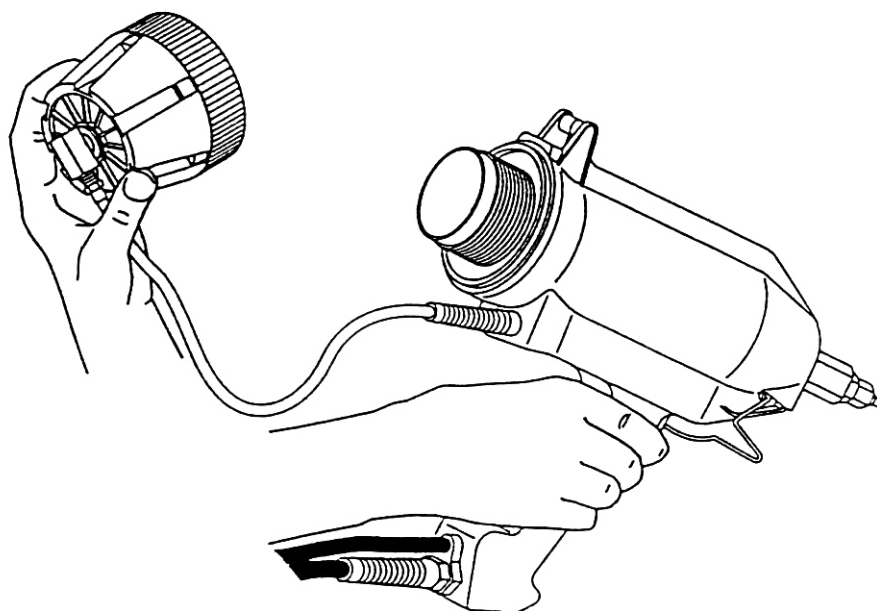
症状2: エアの漏れる音はしない。接着剤が出ない。 出ても少ししか出ない。

エア漏れの音が聞こえなくてアプリケーターも温かいが接着剤が出ない場合は以下の手順で対処してください。

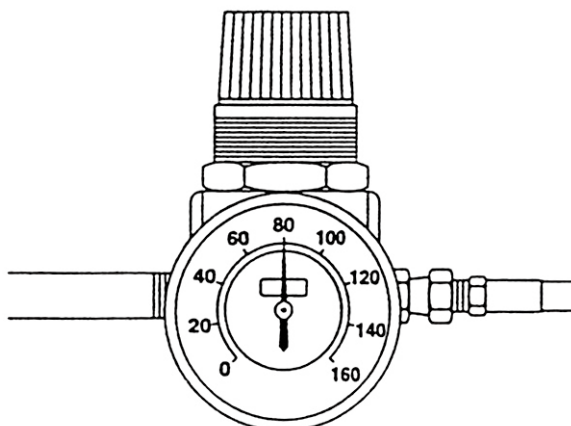
1. エアのチューブが押しつぶされていないか確認してください。
2. アプリケーターのエンドキャップを反時計まわりに回してはずしてください。エンドキャップを人のいない方向に向けてから、トリガーを引いてください。エンドキャップの内側のとがったパイプからエアが出てくれば正常に動作しています。次の手順に従ってください。エアが出てこない場合は、24 ページの 8 の手順に従ってください。

！ 注意

アプリケーターに 0.55MPa (5.5kgf/cm²) 以上のエア圧をかけないでください。故障や事故の原因になることがあります。



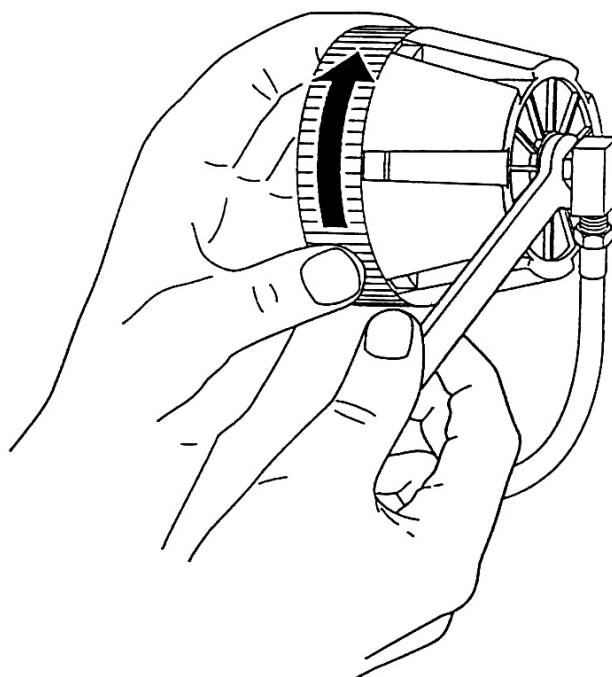
3. エンドキャップを再び取り付けて、時計まわしに回して締め付けてください。約 0.55MPa(5.5kgf/cm²) までエア圧をあげて、接着剤を吐出してください。接着剤が出すぎるようであればちょうど良い圧力に調整してください。圧力を上げててもまだ接着剤が出ない、または少ししか出ない場合は、次の手順に従ってください。



⚠ 警告

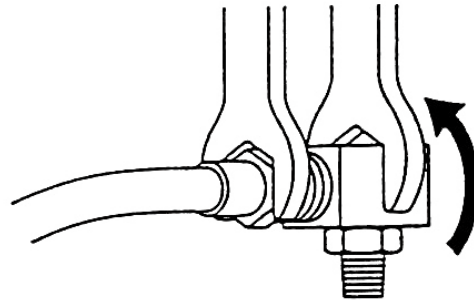
PURカートリッジ接着剤を加熱したり燃やしたり溶剤で除去もしくは清掃しないでください。蒸気の発生や火災の原因になります。より詳しい健康や安全に関する情報は、製品ラベルや安全データシートをお読みください。

4. ノズル内で接着剤が硬化している場合は接着剤が出にくくなったり出なくなります。ノズルより細いドリルなどで接着剤をかき出してください。それでも接着剤が出ない場合は次の手順に従ってください。
5. 古い使い捨てノズルを破棄して、新しい使い捨てノズルを取り付けてください。
6. トリガーを引いてエンドキャップにエアが流れない場合は、アプリケーションがきちんとエア源に接続されているか確認してください。きちんと接続されていて 0.2MPa (2kgf/cm²) 以上の圧力が確保されている場合は、次の手順に進みます。
7. エンドキャップをアプリケーションから取り外してください。7/16 インチのスパナでスイベルコネクタのジョイントにかけて固定し、エンドキャップを下図の方向に回してエンドキャップを取り外してください。



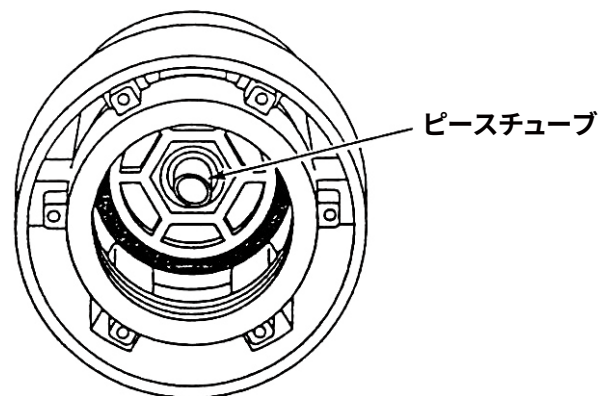
8. スイベルコネクタを誰もいない方向に固定して、トリガーを引いてください。エアが出る場合は、エンドキャップを交換してください。エアが出ない場合は、次の手順に進んでください。

9. エアラインのナット 7/16 インチのレンチで固定し 1/2 インチのレンチでスイベルコネクタを下図の方向に回してはずします。

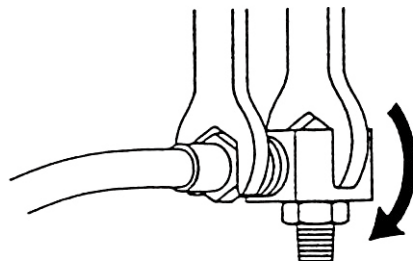


10. エアラインを誰もいない方向に固定してトリガーを引いてください。エアが出る場合は、スイベルコネクタを交換してください。

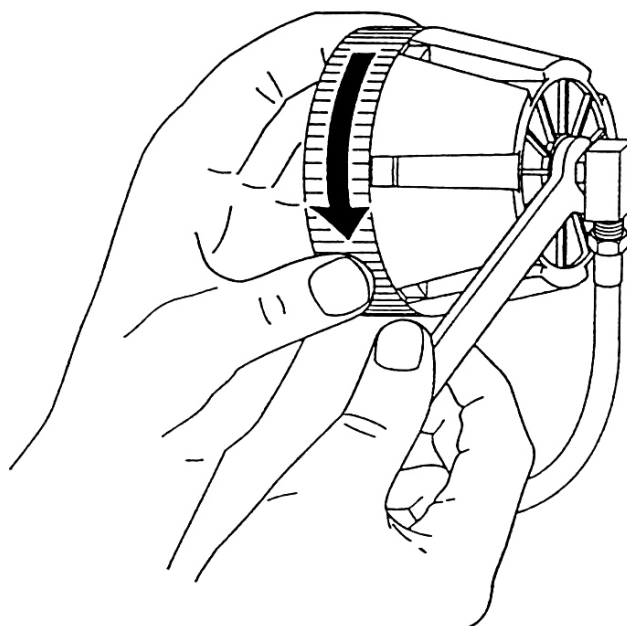
11. エンドキャップの中の尖ったチューブに異物などが詰まっているか確認してください。詰まっている場合は、住友3Mでの修理となります。



12. エアラインからエアが出ない場合は、項目 11 の逆の手順でスイベルコネクタを取り付けてください。

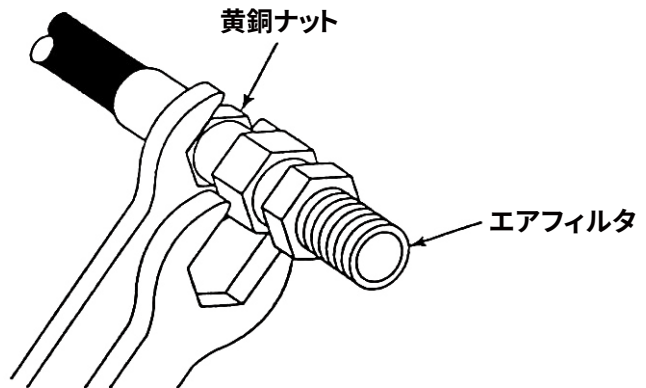


13. 項目 9 の逆の手順でスイベルコネクタをエンドキャップに取り付けてください。



14. エアホースをエア供給源から外してください。

15. 黄銅のナットを 7/16 インチのレンチで固定し、エアフィルタのナットを 9/16 インチのレンチを使用して取り外してください。



16. 黄銅のナットをエア供給源に接続してください。エンドキャップをアプリケーションから外して誰もいない方向に向けてトリガーを引いてください。エアが出る場合はフィルタを交換してください。

17. エアが出ない場合は、エアバルブ / トリガを交換してください。

注意事項

エアバルブ / アッセンブリを交換しても異常が直らない場合は3Mの修理に出してください。

症状3: 接着剤がタれる。

原因としては、数日間アプリケーションを使用しない場合に接着剤のカートリッジの後ろのプランジャー部分の接着剤が硬化しはじめるために起きることが多いです。新しい接着剤カートリッジに交換してください。新しい接着剤カートリッジに交換しても接着剤が垂れる場合は、バルブを交換してください。

症状4: 接着剤の吐出が止まらない。止まるのが遅い。

アプリケーションのトリガーをはなしてから数秒間接着剤が出る場合はスイベルコネクタの異常と考えられます。スイベルコネクタを交換してください。この症状は汚れたエアや油分の含んだエアによりスイベルコネクタ内で詰まりが発生した場合に起きます。

⚠ 警告

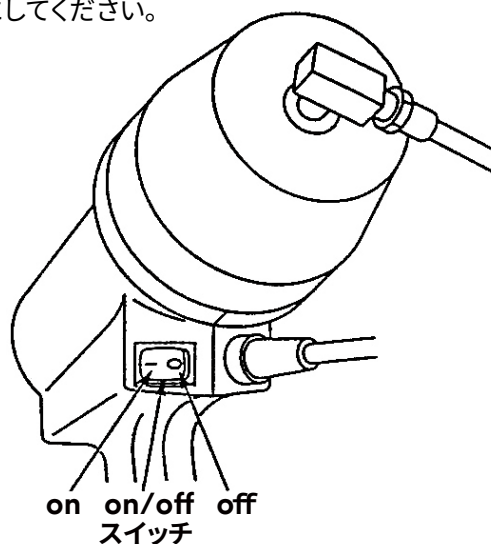
空気圧源と電源を抜いてください。修理をする前にアプリケーションタが室温まで冷えている事を確認してください。空気圧や電源の抜き忘れ、アプリケーションタを冷やす事を忘れると、感電や火傷の原因になります。

症状5: アプリケーターが温まらない。

重要事項

このアプリケーションタの修理は電気技師の資格のある方が行ってください。

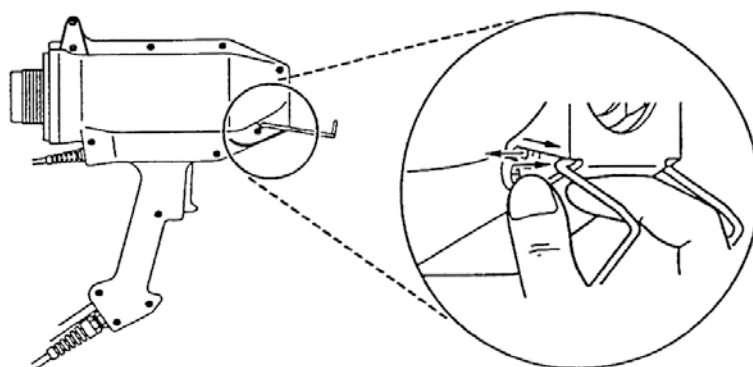
1. コンセントに電圧がきているか確認してください。
2. コンセントにプラグを差し込み電源スイッチをオン（スイッチの赤い側面が見える位置）にしてください。



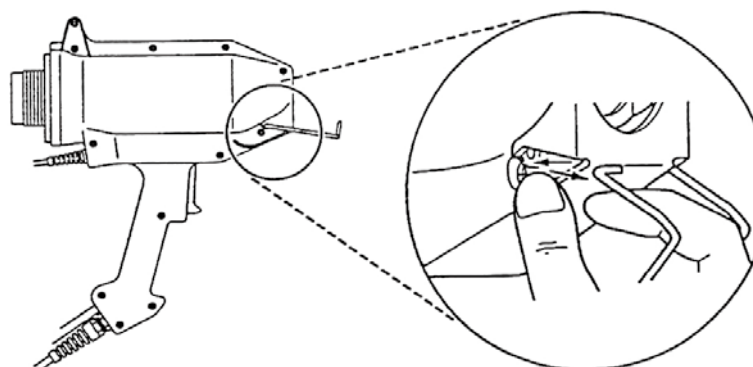
重要事項

この先のテスト、修理を行う前に必ずエア源と電源を外してください。

3. ワイヤースタンドを支点の穴からはずし、支点の前のくぼみにワイヤーを移動させます。



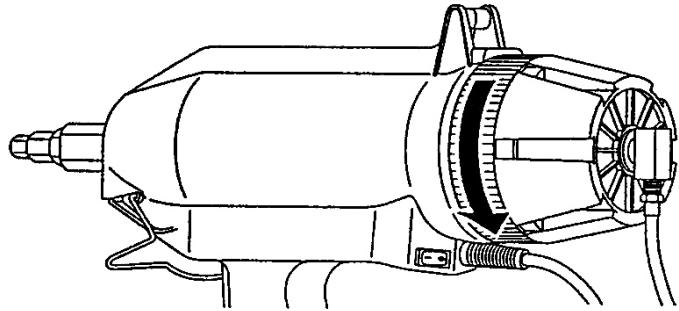
4. 反対側も同様にしてワイヤーをはずします。
5. ワイヤーを前方のえぐれた部分から取り外します。



⚠ 警告

空気圧源と電源を抜いてください。修理をする前にアプリケーションが室温まで冷えている事を確認してください。空気圧や電源の抜き忘れ、アプリケーションを冷やす事を忘れると、感電や火傷の原因になります。

6. エンドキャップを反時計まわしに回してはずします。

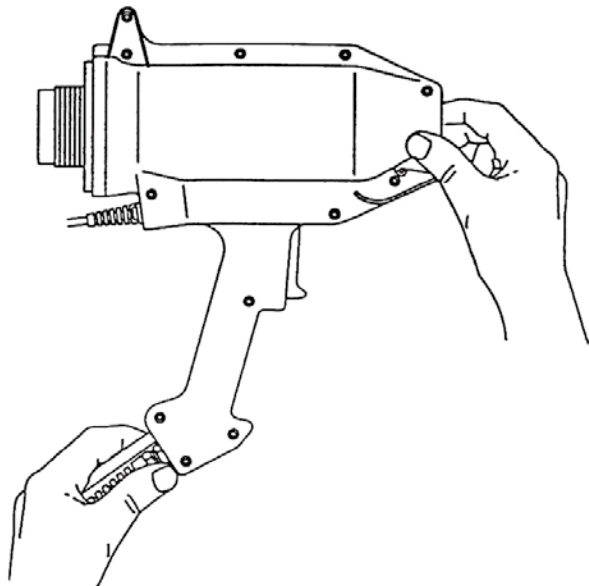


7. できるだけノズルを付けたままカートリッジを抜いてください。

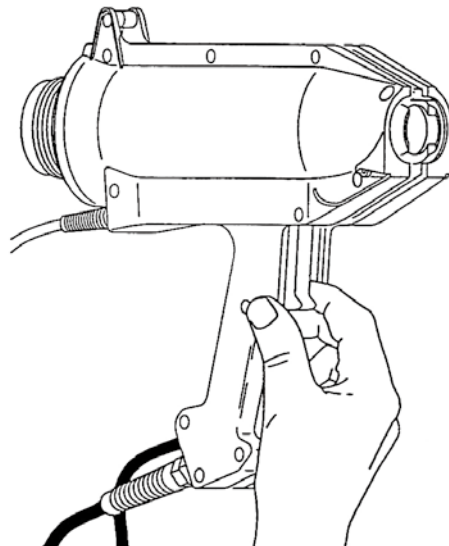
8. ネジの頭が上にくるようにしてアプリケーションを横にしてください。

9. ネジ (+ ネジ) をはずしてください。

10. 静かにカバーを取り外してください。



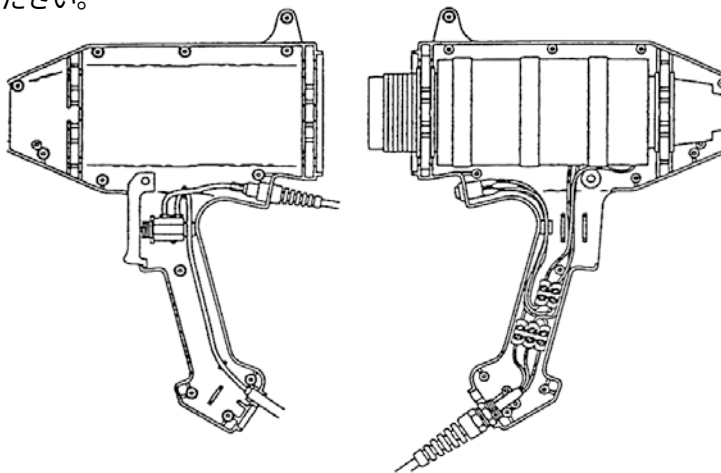
11. 上のカバーにトリガー（ひきがね）を固定しながら持ち上げてください。



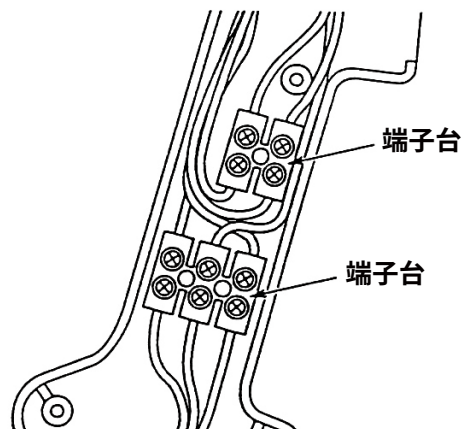
⚠ 警告

空気圧源と電源を抜いてください。修理をする前にアプリケーションが室温まで冷えている事を確認してください。空気圧や電源の抜き忘れ、アプリケーションを冷やす事を忘れると、感電や火傷の原因になります。

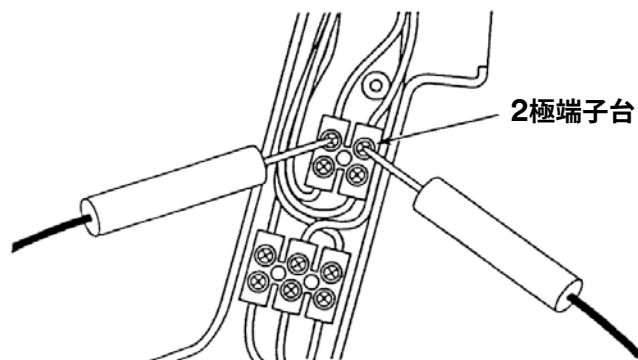
12. 時計まわしに 180°回してすべての部品が見えるようにカバーを開いて置いてください。



13. 全ての電線が確実に端子台に固定されている事を確認してください。締め付けが弱かったり端子台から外れている場合は、配線図を参考にしてきつく締め直してください。



14. テスターを使用してヒートブロックアッセンブリを調べます。テスターのプローブ（探針）を2極の端子台の上部左側にあて、もう一方のプローブ（探針）を2極の端子台の上部右側にあてます。

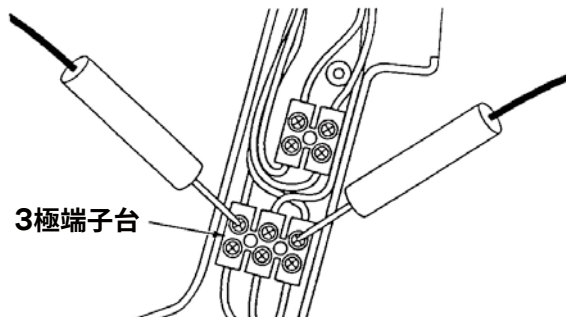


15. 導通がない場合は 3M での修理となります。

警告

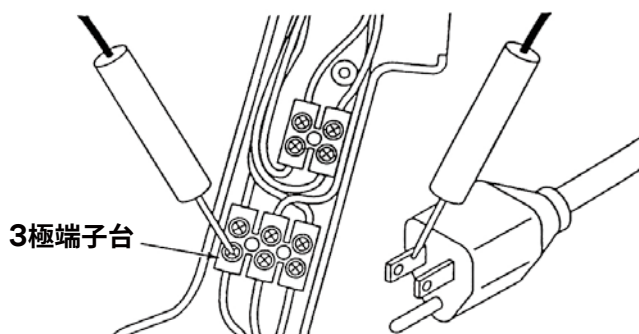
空気圧源と電源を抜いてください。修理をする前にアプリケーションが室温まで冷えている事を確認してください。空気圧や電源の抜き忘れ、アプリケーションを冷やす事を忘れると、感電や火傷の原因になります。

16. テスターを使用してオンオフスイッチを調べます。スイッチをオン（スイッチの赤い側面が見える状態）にします。プローブ（探針）を 3 極の端子台の上部左側にあてます。もう一方のプローブ（探針）を 3 極の端子台の上部右側にあてます。



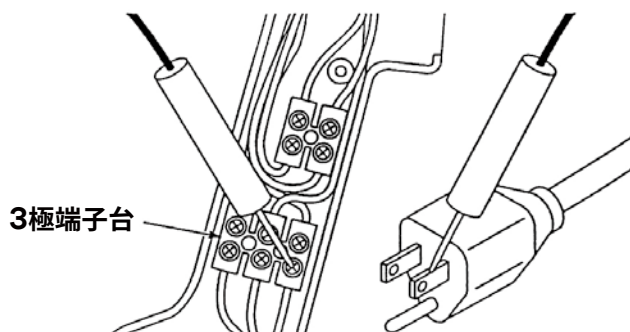
17. 導通がなければオン・オフスイッチを交換してください。導通がある場合は次の手順に進んでください。

18. テスターを使用して電源コードを調べます。プローブ（探針）を 3 極端子台の下部左側にあてます。もう一方のプローブ（探針）をプラグの左側にあてます。コードを動かしたり、引っ張ったりしてみてください。



19. 通電しなかったり、動かしたり引っ張ったりした時に導通があったりなかったりする場合は、電源コードを交換してください。

20. 導通がある場合は、次のプローブ（探針）を 3 極端子台の下部右側にあてます。もう一方のプローブ（探針）をプラグの右側にあてます。コードを動かしたり、引っ張ったりしてみてください。



21. 通電しなかったり、動かしたり引っ張ったりした時に導通があったりなかったりする場合は、電源コードを交換してください。

22. 電源コードに導通があるのにアプリケーションが加熱しない場合は、住友 3M で修理します。

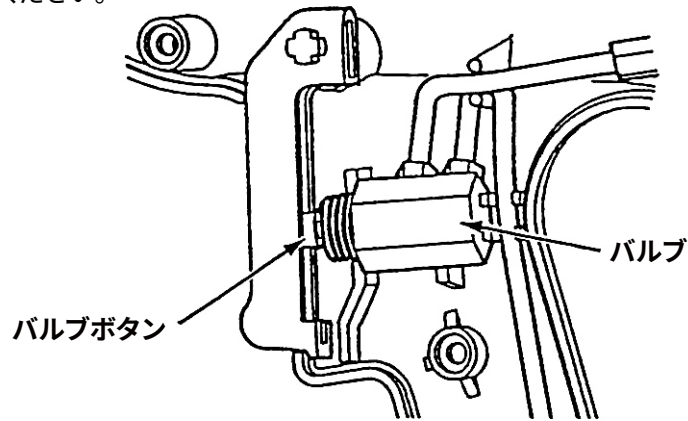
アプリケーションの組立

⚠ 警告

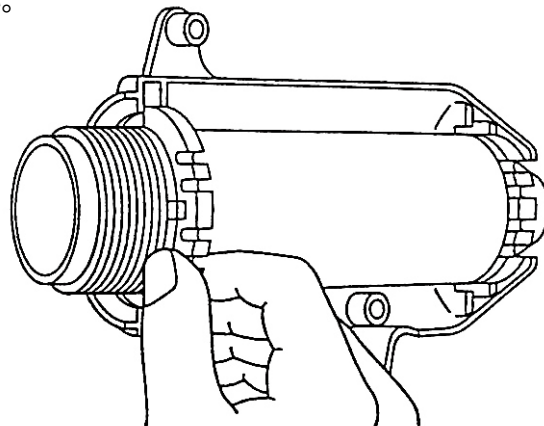
プラグを改造したり、アースを接地することのできないアダプタで使用したりすることは絶対におやめください。アースが接地されていない場合、感電事故の原因となります。

アプリケーションの組立は以下の注意事項を守って、分解手順の逆に行ってください。

1. バルブの位置を決める前にトリガーがバルブボタンの上に来ているか確認します。バルブの取り付け位置は自分から見て先端が逆向きになるようにカバーの内側に沿って置きます。6 角形の平らな部分が下図のようになるようにしてください。



2. 熱遮蔽版はカバーから取り外し、ヒートチューブに取り付けてください。熱遮蔽版がヒートチューブの噛み合せに、噛み合っており隙間がない事を確認してください。



⚠ 注意

アプリケーションに 0.55MPa (5.5kgf/cm²) 以上のエア圧をかけないでください。故障や事故の原因になることがあります。

3. エアホースをカバーに組み合わせるまで、エアホース用のハンドル下部の固定部に固定しておいてください。
4. 力を入れてハンドルを締めないでください。うまくハンドルが合わない場合は、バルブトリガーの位置を確認してください。ヒートチューブを外した場合は、ヒートチューブの位置も確認してください。
5. 12 本のネジを締めてください。このときネジを締めすぎないように注意してください。
6. 電源とエア供給源に接続してください。
7. 所定の加熱（45 分以上）を行ない、正常に作動するか確認ください。

保証と修理

保証期間中に故障した場合

ご購入先にご連絡ください。

保証期間後に故障した場合

有償で修理を承ります。詳しくはご購入先にご連絡ください。

ご使用にあたって

- 本製品をご使用になる際には、事前に所期の使用目的・用途に合うかどうかご確認ください。

製品の保証について

- 当社は、お買い上げから 12 カ月間、本製品の品質について保証いたします。ただし、次の事項については保証の範囲外とさせていただきます。日常の保守、通常の摩耗および事故、誤使用、改造、腐食、不注意、修理業者による補修、非認定交換部品の使用、当社推奨の方法によらない取付け、使用、操作、もしくは保守、または当社の品質基準を満たさないカートリッジの使用により生じる損害
- 保証期間内に本製品に万一品質不良がありました場合は、新しい製品とお取り換えいたします。それ以外の責はご容赦ください。

仕様及び外観は、予告なく変更されることがありますので、ご了承ください。本書に記載してある事項、技術上の資料並びに推奨はすべて、当社の信頼している実験に基づいていますが、その正確性若しくは完全性について絶対的な保証はしません。使用者は仕様に先立って製品が自己の用途に適合するか否かを判断し、それに伴う危険と責任もすべて負うものとします。売主及び製造者の義務は不良であることが証明された製品を取り替えることだけであり、それ以外の責任は、ご容赦ください。本書に記載されていない事項若しくは勧告は、売主及び製造者の役員が署名した契約書によらない限り当社は責任を負いません。

3M、Scotch-Weld は、3M 社の商標です。



スリーエム ジャパン株式会社

テープ・接着剤製品事業部

<http://www.3mcompany.jp/tape-adh>

Please Recycle. Printed in Japan.
© 3M 2023. All Rights Reserved.
ACS-342-C

カスタマーコールセンター

製品のお問い合わせはナビダイヤルで

 **0570-011-511**

9:00～17:00 / 月～金（土日祝年末年始は除く）